

第23回全日本中学生男女ソフトボール大会要項

- 1 主催 公益財団法人 日本ソフトボール協会
- 2 後援 (公財)日本中学校体育連盟
- 3 主管 大阪府ソフトボール協会
- 4 会期 2023年8月11日(金)～8月13日(日) (予備日:8月14日(月))
- 5 会場 大阪府大阪市此花区セレッソスポーツパーク舞洲 舞洲運動広場
〒554-0042 大阪府大阪市此花区北港緑地1丁目2番96号
大阪府大阪市、鶴浜緑地運動場
〒551-0023 大阪府大阪市大正区鶴町3丁目
大阪府立咲くやこの花中学校
〒554-0012 大阪府大阪市此花区西九条6-1-44
- 6 参加チーム数 男女各48チーム。
- 7 参加資格 (イ)令和5年度公益財団法人日本ソフトボール協会に各支部を通して加盟登録した中学生チームに限る。
但し、全国中学校大会に出場する学校チームの選手(監督・コーチ等含む)は出場できない。
(ロ)同一都道府県内に居住または在学し、保護者の同意を得た中学生によって編成されたチームであること。
- 8 出場資格 (イ)本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選または、推薦を経て出場権を得たチーム及び選手に限る。
(ロ)選手の編成は、最終予選終了時までに公益財団法人日本ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申込み以後のメンバー変更は認めない。
(ハ)チームの編成は、次の通りとする。
引率責任者1名、監督1名、コーチ2名、スアラー1名、トレーナー1名、選手25名以内。
※通訳1名(外国人選手がいる場合に限る)のベンチ入りを認める。
※スアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
※トレーナーは選手の健康管理ができる者とする。
※監督・コーチの中で次の①～③のいずれかの資格を有する者がいること。
監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。
※指導者資格保持者は試合中、ベンチ内にいなければならない。
試合開始前に本人確認を行うため、指導者登録証と身分証明書を携帯すること。
①公認コーチ1～4(公認ソフトボール指導員・上級指導員・公認ソフトボールコーチ・ソフトボール上級コーチ)
②公認準指導員
③中学生・都道府県対抗中学生・高校選抜については「スタートコーチ(教員免許状保持者)」も可
出場資格を得たチームは、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け
7月21日(金)16時までに到着するよう下記宛に申し込むこと。
※但し、出場チーム決定次第申込んでください。
- (1) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square
公益財団法人日本ソフトボール協会 宛
※日本協会へは参加申込書のコピーのみ(押印のある用紙とプログラム掲載用選手名簿)送付。
原本は(2)の送付先に送付すること。
※日本協会へ参加申込書を送付する際は所属支部協会に所属支部協会が保存する
登録名簿(B表)と参加申込書の照合確認を受け、登録名簿(B表)の写しも同封し送付すること。
※日本協会へ参加申込書を送付する際は指導者資格登録証のコピーなど資格保有を証する書類
のコピーを添付すること。
- (2) 〒543-0042 大阪府大阪市天王寺区烏ヶ辻1-3-23ケーズスクエア401
大阪府ソフトボール協会事務局 宛1通
FAX 06-6779-4040 mail sf-osaka@juno.ocn.ne.jp
((2) 宛て送付書類:参加申込書原紙、練習会場希望調査書、プログラム掲載用データ)
- 9 申込み方法
- 10 参加料 1チーム 30,000円
※参加料は下記あてチーム名でお振込みをお願いします。
なお、振込手数料はチームにてご負担願います。
郵便振込 00910-9-176105 大阪府ソフトボール協会
他金融機関からの振込用口座番号 ○九九(ゼルクキョク) 当座0176105
- 11 競技規則 2023年度オフィシャルソフトボールルールによる。
- 12 試合球 公益財団法人日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球
(男子:ナガセケンコー製ボール、女子:内外ゴム製)とし、主催者が準備する。

- 13 試合方法 トーナメント方式による。
1回戦～準決勝戦は90分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、次イニングよりタイブレークにより試合を続行する。但し、タイブレークは2イニングまでとし、タイブレークで2イニング終了してもなお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。
得点差コールドゲームは採用しない。
決勝戦は時間制限を設けず、3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。
サスペンデッドゲームを採用する。
- 14 表彰 (1) 優勝チームに、表彰状、優勝杯、優勝メダルを授与する。
(2) 準優勝チームに、表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。
(3) 3位チームに、表彰状、3位メダルを授与する。
(4) 優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。
(5) 個人表彰として最優秀選手1名、優秀選手1名を表彰する。
- 15 費用 出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。
- 16 組合せ抽選 試合の組合せは、7月30日(日)15時より大会事務局において、主管者立会いのもとに公開代理抽選によって決定する。
- 17 監督会議 8月10日(木)13時00分より「アミティ舞洲(大阪市舞洲障がい者スポーツセンター)」において開催する。
※監督はユニフォーム着用で出席すること。
- 18 審判・記録会議 8月10日(木)開会式終了後、大会本部において開催する。
- 19 開会式 8月10日(木)15時より「セレッソ天然芝(日本ハム)練習場」に於いて開催する。
※部旗、又はそれに代わるもの、及び旗竿を準備ください。また、運動靴を準備してください。
(スパイクでは開会式会場に入場できません)
- 20 傷害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行なうと共に、公益財団法人日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円、入院日額3,500円)の範囲内で補償を行なう。
参加者は全員健康保険証を持参すること。
- 21 その他 (1) 出場チームは必ず監督(引率責任者がいる場合は引率責任者)によって引率され、監督(引率責任者)は選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
(2) 開会式は監督、コーチ、プレイヤー全員が参加すること。9名以上(試合が成立する人数)の参加ができないチームは原則として棄権とみなす。
(3) 全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。
棄権チームに対する処置：当該年度及び次年度の公式試合の出場停止
※ 組合せ抽選終了後の出場辞退も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。
ただし、新型コロナウイルス感染症に係る棄権については上記処置は適用しない。
棄権チームに対する処置は日本協会倫理委員会で審査し日本協会理事会で決定する。
(4) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
(5) 宿泊及び昼食については下記の通り斡旋するので、7月27日(木)までに別紙申込み書により株式会社JTBまで申込みこと。
(6) 宿泊の斡旋を要しないチームも宿泊先及びその所在地、電話番号等を大会事務局へ連絡すること。
(7) ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。
(8) 本大会の試合の一部を動画配信することもありますので予めご了承下さい。
(9) その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。
(10) 大会参加申込書は手書き又はパソコン等で作成し明確に記入すること。

【本大会の問い合わせ先】〒543-0042 大阪府大阪市天王寺区烏ヶ辻1-3-23ケーズスクエア401
大阪府ソフトボール協会事務局 杉上 久美子
電話：090-5678-1245 ※できる限りメールでお問い合わせ下さい。
FAX：06-6779-4040 mail sf-osaka@juno.ocn.ne.jp